



# 校長室だより

令和6年度

1月8日

NO. 40

## 新たなる1年 強く、元気よく、楽しく、成長の巳年に!



3学期始業式  
2025年のスタート...



3年生高野柚さん、  
4年生倉田倫増さんの発表



新年最初の校歌 思いを込めて



元旦の澄んだ青空に、今年一年の無事をお祈りし、二〇二五年もスタートしました。今年は巳年。蛇と言えば一般的には、ちょっと怖く不気味なイメージがあります。「蛇足」「蛇にらまれた蛙」「竜頭蛇尾」など、怖く無用の存在と思われる蛇ですが、脱皮をして成長していく姿は、「生命」や「再生」を表すと言われる。また十干十二支で今年は、乙巳（きのとき）と言い、これからの成長を安定したものへと育てていく年になるそうです。ちょうど秦梨っ子にとってもぴったりの年と言えるでしょう。

巳年生まれには、現在、活躍しているアスリートもいます。サッカーの久保建英選手は早くして海外にわたり、第一線で活躍しています。野球の佐々木朗希選手は、今年メジャーに挑戦します。パリオリンピックで活躍したバレーの高橋藍選手は海外のリーグで活躍していました。同じくオリンピックで活躍したバスケットの河村勇輝選手は、身長一七二cmながら、アメリカNBAに挑戦しています。二m近い一流の選手の中でプレーすることは、大変なことですが、夢をかなえるため逆境に負けず頑張っています。「蛇は一寸にして人を呑む」（才ある人は幼少の頃から他人を圧倒するものがある）ということわざもありますが、辛抱強く、そして旺盛の熱意をもって、現状を突破してきた証でしょう。

始業式では三年生の高野さんと四年生の倉田さんが、今学期の目標を発表してくれました。高野さんの、学校の中心となってやるた取り大会をしっかりと行いたいこと、倉田さんの、自分から進んで係の仕事を行い四年生のまとめを行いたいことと、次の学年を意識して頑張ろうとする強い意思は、とても立派です。

三学期は「〇学期」とも言われ、今年度をまとめ、次の年に向け準備する学期にもなります。子供たちにとって、更に一皮も二皮もむけて、元気で楽しく成長できる一年になることを望みます。

○2025年もよろしくお願いいたします。15日が授業参観になります。校内書き初め展、かるた取り大会も行いますので、併せてご覧ください。

○学区の皆様におかれましても、今年も温かく、秦梨っ子を見守ってくださればと願います。